

教科名〔 保健体育 〕

科目名	単位数	学年・組	担当者名
男子 体育	3単位	2学年 男子 1～5 組	*

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	自らの意思、意欲で学習に参加し、体力、技術の向上に努力させる。 記録への挑戦、技術向上、目標到達に向けて計画し、実践できるようにする。
使用教科書・副教材等	スポーツガイダンス（一橋出版）

2 学習計画及び評価法等

学期	学習内容	月	学習のねらい	備考 1.学習活動の特記事項 2.副教材の使用など	考查範囲	評価の観点のポイント			
						関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
第1学期	オリエンテーション 体づくり リレー 班分け バトンパスの練習 バトンパスのテスト タイムトライアル	4 ・ 5	授業の進め方を説明する・見学について・更衣について・体ほぐし・補強運動等の説明をする リレー ・50M走を計測し、グループの個人タイムがある程度均等になるように決める。 ・バトンパスの大切さ、タイミング、声、手の出し方、顔の向きなど細かい点に注意し、そのポイントがタイムを縮めるのに大きく左右することを理解させ、タイムの向上をめざす。 ・走者の交代など班の利点、欠点を考えさせ、工夫し話し合える場を設定し、仲間と協力して取り組むことができるようにする。		第1学期中間考查				
	水泳授業(別紙)	6 ・ 7 ・ 8			第1学期期末考查				
第2学期	前半是水泳授業(別紙) 陸上3種目 ハードル 走り幅跳び 200M走	9 ・ 10	・1年時の記録からの向上をめざす。 ハードル ・跳び方、ぬく足、姿勢などの技術を高める。 ・タイムトライアルに向けて、自ら考え自ら学ぶ力を養う。		第2学期中間考查				

	走り幅跳び 3段跳び 記録に挑戦	10 . 11 . 12	走り幅跳び ・腕、振り上げ足、助走、踏み切りの練習をし、個人技術向上とともにタイムにトライアルする。 ・仲間と交流し、できていないところなどを指摘しあえるようにする。 ・ステップの方法、ホップ、ステップ、ジャンプの違いに気づき記録に挑戦する。 ・今までの練習をいかし、記録の向上に挑戦する。						第2学期期末考査
第3学期	持久走 オリエンテーション グループ学 習 タイムトライアル	1 . 2 . 3	・習熟度別グループをつくる ・グループにあった練習メニューを考え、自分たちで協力し、練習することができるようにする。 ・日数を重ねるたびに負荷や強度を上げていき、技術、体力、記録の向上をめざす。 ・持久走の参加努力を養う。						学年末考査
【1・2・3学期における課題・提出物等】 学習カード									
【1・2・3学期における評価方法】 ・授業への取り組む意欲・姿勢・態度をみる ・それぞれの技に評価点を設け、それぞれの減点項目に従って採点する									

教科名〔 保健体育 〕

科目名	単位数	学年・組	担当者名
男子 体育(柔道)	1単位	2学年 1～5 組	井上

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	練習を通じて、公正さ、相手を尊敬する態度や協力する態度また礼法も重視し全人格的な完成を目標とする
使用教科書・副教材等	スポーツガイダンス(一橋出版)

2 学習計画及び評価法等

学期	学習内容	月	学習のねらい	備考 1.学習活動の特記事項 2.副教材の使用など	考查範囲	評価の観点のポイント			
						関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
第1学期	オリエンテーション 補強・受身の復習 ・後ろ受身・横受身 ・前受身・前回り受身 補強・受身・寝技の復習 補強・受身・投げ技 補強・受身・支え釣り込み足・ひざ車 補強・受身・技の復習・大外刈り 小テスト	4 ・ 5	授業の進め方を説明する・見学について・更衣について・礼法・体ほぐし・補強運動等について説明する。 基本動作を身につける。 基本動作を身につける。 姿勢と組み方・移動の仕方・崩しと体さばきを身につける。 基本動作を身につける。 基本動作を身につける。 正しい受身がとれているか・技を正しく理解できているか・安定した姿勢で技をかけているか。		第1学期中間考查				
	補強・受身・技の復習・大内刈り 補強・受身・技の復習・小内刈り 補強・受身・技の復習・大腰 テスト 6月第3週あたりから7月下旬まで水泳授業となる	6 ・ 7 ・ 8	基本動作を身につける。 基本動作を身につける。 基本動作を身につける。 正しい受身がとれているか・技を正しく理解できているか・安定した姿勢で技をかけているか・崩しは正しくできているか。		第1学期期末考查				

第2学期	9月第3週まで水泳 授業となる 補強・受身・技の復習 補強・受身・体落とし 補強・受身・背負い 投げ 補強・受身・技の復習 ・かかり練習・約束練習 強・受身・技の復習 ・かかり練習・約束練習 小テスト	9 ・ 10	基本動作を身につける。 基本動作を身につける。 基本動作を身につける。 投げ技を中心に対人的な攻防を身につける。 動きの中で技をかけることができる。 正しい受身がとれているか。 動きの中で技をかけることができる。 正しい受身がとれているか。 崩しは正しくできているか。						第2学期 中間 考査
	強・受身・技の復習 ・かかり練習・約束練習 強・受身・技の復習 ・かかり練習・約束練習 強・受身・技の復習 ・かかり練習・約束練習 21テスト	10 ・ 11 ・ 12	動きの中で技をかけることができる。 正しい受身がとれているか。 崩しは正しくできているか。 動きの中で技をかけることができる。 正しい受身がとれているか。 崩しは正しくできているか。 動きの中で技をかけることができる。 正しい受身がとれているか。 崩しは正しくできているか。						第2学期 期末 考査
第3学期	3学期はサッカーに 種目変更になる	1 ・ 2 ・ 3						学 年 末 考 査	
【1・2・3学期における課題・提出物等】									
【1・2・3学期における評価方法】 受身を正しく理解しているか・技に応じた受身がとれているか・体さばきは正しくできているか・崩しは正しくできているか(手の使い方)・崩しと体さばきは合っているか・安定した姿勢で投げることができるか・動きの中で技をかけることができるか・学習した技を状況に応じて使うことができるか・礼法やルールを守り、相手を尊重することができるか									

教科名〔 保健体育 〕

科目名	単位数	学年・組	担当者名
男子 体育 水泳	3単位	2学年1～5 組	稲田・大山・井上

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	水泳の特性を理解し、背泳ぎを泳ぎきる技能を身につける。 自分の課題が何なのかを把握し、次時の授業に生かすことができる。
使用教科書・副教材等	スポーツガイダンス（一橋出版）

2 学習計画及び評価法等

学期	学習内容	月	学習のねらい	備考 1. 学習活動の特記事項 2. 副教材の使用など	考查範囲	評価の観点のポイント			
						関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
第1学期		4 ・ 5			第1学期中間考查				
	オリエンテーション 泳法チェック コンビネーション1 コンビネーション2	6 ・ 7 ・ 8	授業の進め方を説明を受け、見学について・更衣について・補習等について理解する。 背泳ぎの泳法をチェックし悪いところを見つけだす。 キック練習・ラッコキック・陸上プル・水中プルの練習をおこない技能を身につける。 手を頭の上に組んでのキック練習(リズムよくしなやかなキックをうたせる)。 きちんと伸びがとれ、かきと蹴りのタイミングの技能を身につける。 スタート練習背泳ぎ スピードを高める。 持久力を高める。		第1学期期末考查				
	コンビネーション3 タイム泳法テスト	9 ・ 10	よりスピードを高める。 より持久力を高める。 25メートルを泳ぐタイム及びフォームをみる。		第2学期中間考查				

		10 ・ 11 ・ 12			第2学期期末考査				
第3学期		1 ・ 2 ・ 3			学年末考査				
【1・2・3学期における課題・提出物等】									
【1・2・3学期における評価方法】 ・足首が柔らかく膝は曲がりすぎていないか・正しいストロークをしているか・きちんと水をつかんでいるか・積極的に練習に打ち込み技能の進展があるか・フォームが正確で伸びのある泳ぎをしているか・スピード及び持久力を高めることができたか									